

殺精子剤や女性用コンドームでは、現在日本では販売されておりません。また、海外では注射や皮膚に貼るパッチ、皮膚に埋め込むインプラントによる避妊法などもありますが、日本では認可されておりません。

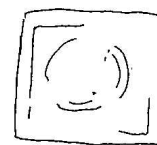
## コンドーム（男性用）

精液が膣内に入るのを防ぐ

価格: 100 ~ 200 円 / 個 (薬局やコンビニ、APU コープなどで購入可能)

性感染症の予防効果がある。気軽に入手できる。

装着ミスやズレ、破損などによる失敗率も高い。



## コンドームの正しい使用方法

使用する前に・・・

射精直前にだけ着けるのは、意味がありません。オーラルセックス、アナルセックスを含め、始めからコンドームを装着しましょう。



### 装着方法

空気はきちんと抜いてから着けましょう。  
空気が入っていると性交中に破れる可能性が上昇します。

1. コンドームをはじによせて、パッケージから取り出す。



2. 精液だめを押さえて空気を抜きます。  
表と裏をたしかめます。



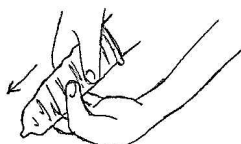
3. 先端を押さえながら、くるくると転がすように根元まで下ろします。



### はずし方

射精後はすぐにコンドームを抜き取りましょう。  
すぐに抜き取らないと縮小したペニスの中から精子が漏れたり、外れたりして非常に危険です。

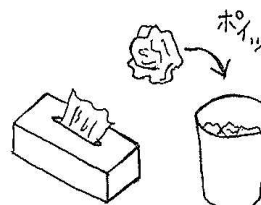
1. 射精したらすぐに指で押さえて外します。(根元をもって精液がもれないように下ろします。)



2. 外したら口をしっかりと縛ります。



3. ティッシュに包んで捨てましょう。



## 経口避妊薬（ピル）

排卵を抑制する

価格：3000～4000円/月（婦人科で医師による処方が必要）

正しく服用すれば、ほぼ100%の避妊効果が期待できる。

服用を中止すれば妊娠可能。

月経量の減少や月経痛の緩和などの効果もある。

毎日忘れずに服用する必要がある。

服用初期はマイナートラブルがある。（吐き気・乳房の張りなど）

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
○→	○→	○→	○→	○→	○→	○→
○→	○→	○→	○→	○→	○→	○→
○→	○→	○→	○→	○→	○→	○→
○→	○→	○→	○→	○→	○→	○→
○→	○→	○→	○→	○→	○→	○→

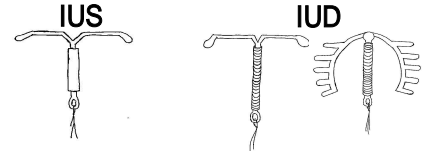
## 子宮内避妊システム（IUS）・子宮内避妊具（IUD）

子宮内に器具を挿入し、受精卵の着床を防ぐ

価格：装着費約2～4万円/回（婦人科で装着）

避妊効果が高い、一度挿入すれば数年にわたり避妊が可能

妊娠を経験していない方には不応



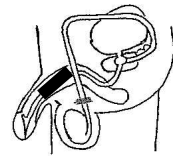
## 男性避妊手術

精管を切断する

価格：手術費用は病院によって異なる

確実に避妊できる

再び子供が欲しくなっても難しい



## 女性避妊手術

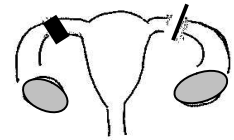
卵管を縛ることで卵子が精子を出会わないようにする

価格：手術費用は病院によって異なる

確実に避妊できる

再び子供が欲しくなっても難しい

（そのため、すでに出産経験があり、もうこれ以上妊娠を望まない人には向いているかも）



妊娠したかもしれない!!! 妊娠させてしまったかもしれない!!!

**セックスから72時間以内であれば・・・**

## モーニングアフターピル（緊急経口避妊薬）

- ・ホルモン剤を内服することによって妊娠を防ぎます。
- ・婦人科で医師による処方が必要になります。薬局で購入することができません。
- ・避妊効果は約75%のため、次の生理がくるまで薬の効果があるのか分かりません
- ・モーニングアフターピルの効果については、72時間以内であれば、いつでも効果が同じというわけではありません。早く内服すればするほど、避妊の効果が高いといわれています。



モーニングアフターピルは繰り返し使えません。  
妊娠を望んでいない人は、経口避妊薬（ピル）の使用など  
確実な避妊をしましょう。